柳井日日新聞 （昭和36年5月6日第三種郵便物認可） 県政滝町クラブ加盟社

柳井かるたで故郷学ぶ！！

柳井小4年生 先輩が制作したオリジナル品で大会

柳井市立柳井小学校（河内啓次校長、517人）の4年生80人（男子42人、女子38人）が5、6日の両日、ふるさと学習の一環として、柳井の名所や史跡、祭りなどを題材に制作された「柳井オリジナルかるた」を使ったかるた大会に挑戦した。児童たちによる壮絶な「かるた争奪戦」が繰り広げられた。

このオリジナルカルタを制作したのは、同校出身で現在、県立柳井高校1年の安岡千聖さん。柳井中1年（美術部）の時、「ふるさとの魅力を遊びながら子供たちに伝えたい」との思いで、夏休みにかるたづくりを考案。柳井の名所や特産品などを題材に、五十音の「あ」から「ん」までの全50枚の文と絵札を一枚一枚考えたオリジナルで、約3カ月の歳月を費やして完成させたという。

その後、山口きらめき財団の助成金を得た市白壁の町並みを守る会（木阪泰之会長）からの依頼を受け、原案が色鉛筆であったことから、タブレットを用いて作品をデジタル化。守る会が商品化し、今年3月に白壁の町並みで行われたイベント「第20回やない花香遊」で完成披露を兼ねたかるた大会を行い、注目を集めた。

今回、4年生が総合的な学習で「ふるさと柳井」について学習していることから、学校でかるたを購入し、クラス別のかるた大会を企画したもの。

初日の5日は、4年1組と2組で、6日は3組で実施。4年1組の大会に訪れた木阪会長は「みなさんの先輩が、素晴らしいかるたを完成させてくれた。今日は世界で最初の大会です。知らなかった柳井のことを学び、しっかりと楽しんでほしい」と励ました。

この後、6グループ（1グループ4～5人）に分かれての予選リーグと順位別の決勝があった。担任教諭が、「柳井の味　特産活かして美味しさグッド」「由緒ある　町並みに吹く歴史の風」などと読み上げると、児童たちは真剣な表情で札を探し、素早い動きで札を奪い合っていた。

そして、クラスで優勝したのは、制作者である安岡さんの妹、聖佳さん（9）で、「お姉ちゃんが作ったかるたは、とてもきれいですごい作品ばかり。優勝できてうれしいし、これからもこのかるたを楽しみたい」と喜びを語っていた。

また、ほかの児童からは、「柳井の歴史が分かった」「柳井の良い所を知ることができる」「改めての柳井の伝統はすごい」などと感想を述べていた。

学校側では「このかるたは、郷土への愛着心が育ち、集中力や記憶力が増進できるなどの効果があり、他の学年にも広げていければ」と話していた。

なお、このカルタは、3850円（税込）で販売。木阪賞文堂で取り扱っている。

（写真上は木阪会長＝中央＝が見守る中、教室では児童たちによる札の奪い合いが展開された。下はかるた大会を楽しんだ4年1組の児童たち）

園児が七夕飾りに願いを

柳井署で交通教室 ルンビニ保育園年長児27人が参加

横断歩道の渡り方なども学ぶ

柳井市南町2丁目の柳井警察署（水野美紀署長）は7日から、庁舎1階ロビーに、「交通安全七夕飾り」を展示し、来訪者の心を和ませた。

11日から始まる夏の交通安全県民運動を前に、来訪者などに交通安全意識を高めてもらおうと、交通課が企画した毎年恒例の行事で、初日の7日は、市内片野西のルンビニ保育園（桑原京子園長、110人）の年長児27人を招いた七夕交通安全教室が行われた。

この日、交通課の椋木則光課長が「今日は七夕です。横断歩道の渡り方を学び、願い事を書いた短冊を取り付けて下さい」とあいさつ。

続いて、署員から事故に遭わないための3つの約束「ト（止まって）マ（待って）ト（飛び出さない）」が紹介された後、大地震が発生した際に身を守る方法として、「サルのポーズ（机の下に入る）、ダンゴ虫のポーズ（頭を守って丸くなる）、アライグマのポーズ（火災の際にハンカチで口を塞ぐ）」が示された。

そして、園児たちは、右手を挙げて、「右よし、左よし」のかけ声をかけた上で、横断歩道の渡り方を行い、横断後は用意された高さ約3メートルの笹竹2本に、「お菓子屋さんになりたい」「公園でいっぱい遊びたい」「お母さんになりたい」など、願い事を記した短冊を取り付け、最後は集まった署員の前で七夕の歌をプレゼントした。

なお、この笹竹には、紙製キットのミニ金魚ちょうちんやタスキ、キーホルダー、リストバンドといった反射材が取り付けられ、希望者に無料配布されたという。

（写真上は七夕交通安全教室に参加したルンビニ保育園の年長児と署員。下は笹竹に願い事を取り付ける前、横断歩道の渡り方を学ぶ園児たち）

柳井図書館でアニメ映画上映会 ――29日

柳井市立柳井図書館は7月29日（土）、同館視聴覚室で、アニメ映画「アルプスの少女ハイジ」の上映会（107分）を実施する。10時から11時50分まで。

今回、子供たちに夏休みの思い出を作ってもらうとともに、物語の魅力を伝え、映画を通して本に感じてもらおうと企画した。

対象者は小学生で、定員は30席。申し込は無料。申し込み月14日午前9時から電話または窓で行う。先着順。わせ先は、柳井図0820・22・0

柳井図書おはなし

柳井図書館しの会」が7月22同図書館視聴覚われる。10時30分11時30分まで。

今回は、絵本聞かせ「トマトさポくんのかきごなどが行われる。図書館でボラン活動をする会。小学生以下では不要。

問い合わせ井図書館（☎0・0628）ま

柳井市職員を

柳井市では、を募集している。「初級行政職」「木技術職」「社会者等（行政職）」経験者等（土木技「社会人経験者士）」となっていずれも2人程度

鶴長さん

写だん周防憲会長）6月例月28日、柳井市社会館で行われ

例会では、出点を出席者9投票による互位9作品を選出

現在、写だんは、写真に興味会員を募集し問い合わせ先会長（☎0854457）まで

結果は次の通

（敬称略）

①鶴長文夫（平「斜煙」

②野村和彦（平「輝き」

③田中敏彦（田「ねむの季節」

④吉原康行（田「生命力」

⑤村本照子（田